



信頼・団結・前進

=新たな時代にさらなる挑戦=

# くまもと

発行 九州旅客鉄道労働組合  
熊本地方本部

熊本市中央区南熊本3丁目14番1号  
電話 NTT 096-373-8911  
JR 094-2345

発行責任者 濱田 享二  
編集責任者 井手 正成  
教育広報部



阿蘇駅に到着した 185 形気動車の特急「あそ1号」

## 豊肥本線

# 4年4カ月ぶり全線開通

## お客様や地域から愛される鉄道に

8月8日、豊肥本線肥後大津・阿蘇駅間が運転を再開し、4年4カ月ぶりに熊本・大分両県に跨る全線が開通しました。主要駅では式典等が開催され、久しぶりに多くのお客様で賑わうなど、地域活性化の起爆剤として期待されています。

豊肥本線は、2016年4月の熊本地震で被害を受け、肥後大津・阿蘇駅間が不通となりました。特に阿蘇大橋近くの大規模土砂崩壊で線路・道路ともに壊滅的なダメージを受けました。国・熊本県の斜面对策工事はかつてない規模で進められてきました。

会社は、2017年4月に豊肥本線復旧事務所を肥後大津駅近くに設置、復旧にむけた調査や準備等に着手しました。このような関係者の努力等もあり、当初の想定より早く運転再開が迎えられたところです。

しかし、再開後も課題は山積しています。被災箇所は斜面对策の実施等で強化されませんが、何よりも安全最優先の運行が求められます。また、落葉による空転対策の実施を確認したものの、噴火による火山灰の影響も懸念されます。さらに、新型コロナウイルス感染症の影響で外国からのお客様が極端に減少しており、厳しい運営が想定されます。

熊本本線は、問題発生時の速やかな対応を確認していましたが、運転再開から一定期間経過後、検証が必要と考えています。また、今後ともお客様や地域から愛される鉄道となるよう、引き続き様々な活動に取り組んでいきます。

## 豪雨災害の球磨村でボランティア活動

7月上旬の豪雨は熊本県南部をはじめとして、九州各地で大きな被害をもたらしました。中でも球磨川流域の人吉市・球磨村・芦北町・八代市で浸水や土砂崩れ等が多発、熊本県内では65人が犠牲になり、2人が行方不明になっています。



今回の豪雨災害で九州の鉄道は甚大な被害を受けました。会社の発表で被害箇所は17線区730件、土砂流入で不通となった鹿児島本線長洲・植木駅間は8月3日に運転再開しましたが、久大本線と肥薩線は復旧にかなりの時間を要する模様です。そのうち450件と大半を占める肥薩線は、浸水・土砂流入・道床流出等が至る所で発生し、球磨川第一・第二の2本の橋梁が流失するなど、深刻な状況となっています。

に協力するとともに、地本独自の災害救援ボランティアを球磨村の一勝地地区で取り組んできました。同地区は高齢化が進んでいますが、活動するボランティアも不足していることから、今のところ8月末まで週2日程度の活動を計画しています。

熊本本線は、人吉球磨地域及び芦北地域の復旧・復興にむけて、労働組合の持つ「助け合いの精神」を発揮し、可能な限り支援活動を行っていきます。

この間、私たち熊本本線は、連合熊本の被災地支援ボランティア派遣

手洗い！ 距離！ 換気！

手洗うモン #WashHands  
くっつかないモン #KeepDistance  
換気をするモン #OpenWindow

くまもと 一緒に新しい生活スタイルを！

©2020 熊本県くまもと

交通共済

### 災害は怖いけれど、備えないのが、いちばん怖い。

暴風雨、地震、火災、病気、交通事故…  
気をつけていても、いつ、誰に起こるかわかりません。  
あなたや家族を守るために、  
さまざまな共済で災害に備えましょう。

みんなで暮らしをガード  
交通共済 (JRTU 職員共済生協)  
全国交通連合連帯共済共済生活共済連合

家族の幸せを災害から守る

### 火災共済/地震風水害共済/交通災害共済/生命共済/入院共済

発行所：熊本県人吉市人吉1-1-1  
お問い合わせ：096-373-8911